

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ヒラノテクスード木津川工場	階数	地上2F
建設地	京都府木津川市梅美台8丁目1番24	構造	S造
用途地域	都市計画区域内、市街化区域、準工業地域	平均居住人員	74人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,285時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2021年11月26日
敷地面積	38,574㎡	作成者	三谷誠一
建築面積	2,381㎡	確認日	2021年11月29日
延床面積	2,840㎡	確認者	松本真治

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 1
LR2 資源・マテリアル: 2
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
敷地が広いので車両の出入りが容易 保有林を維持している	特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
特になし	特になし	緑地を十分に確保した計画としている。 保有林の維持
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
特になし	特になし	敷地内道路を広く取り、車の出入りをスムーズに行えるような計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される